

地域連携センター Newsletter

活動紹介：健康寿命延伸プロジェクト

【元気に“動こう・歩こう”プロジェクト キックオフフォーラム開催】

地域連携センター事業の健康寿命延伸プロジェクトの一環として、群馬県健康福祉部保健予防課との協働による「元気に“動こう・歩こう”プロジェクト」キックオフフォーラムが9月30日に本学で開催されました。群馬県では全ての県民が健康でいきいきと生活をするために、健康づくりの実践事項を「ぐんま元気（GENKI）の5か条」として制定し、「健康寿命延伸の県民運動」として展開しています。この県民運動をさらに発展させ、普及を図るための戦略として、まずは、第1条「げんき（元気）に動いてぐっすり睡眠」の実践を推進するために、県民が身近な地域で“動く・歩く”ことを目指してこのフォーラムは開催されました。

最初に、本学学生「ダンスサークルN*R」が「元気に動こう！～ぐんまちゃんダンス～」を披露し、会場の雰囲気盛り上げました。県保健予防課の阿部絹子健康増進主監によるプロジェクトの概説に続き、埼玉県立大学の北畠義典准教授から基調講演がありました。パネルディスカッションでは、本学の狩野太郎教授が登場し、地域の人々の支え合いや居場所づくりなどの重要性が強調されました。前橋市長寿包括ケア課の北原絹代氏からは、桂萱地区介護予防サポーターが実演者となって「ピンシャン！元気体操」が紹介され、参加者とともに実践し、群馬県スポーツ協会の河崎和代氏からは、歩くこつの紹介がありました。当日は、地域住民など221名が参加し、体操の実践など熱心に取り組む様子がみられました。

地域連携センター長 齋藤 基



活動紹介：全国学会における認知症教材の普及活動

昨年6月に久留米市にて開催された日本老年看護学会第23回学術集会において、群馬県認知症サポーターステップアップ教材の紹介を行いました。北は秋田、南は沖縄の全国23都府県より、60名の皆様にご参加いただき、準備していた112枚の教材DVDが品切れとなる盛況ぶりでした。「とてもわかりやすく楽しい教材、次は何だろうと観てゆくことができた」「ボランティアだからこそできること、という内容が心に響いた」「まさに欲しかった教材、ぜひ活用したい」「大学、自治体、住民が協働して楽しく取り組んでいるのが伝わってきた」など、好評を頂きました。次回は、1月末に開催の日本公衆衛生看護学会にて紹介する予定です。

看護学部 教授 狩野太郎



健康寿命延伸シンポジウム2018 in 館林を開催しました

平成30年10月8日、館林市と本学の共催、群馬県ほかの協力により、館林市三の丸芸術ホールにて実施しました。須藤和臣 館林市長の挨拶で開会、本学からは、瀬川篤記教授が座長、齋藤基教授と宮崎有紀子教授が講演者として参加しました。当日は、時折小雨のぱらつく天候にもかかわらず、約160名の館林市楽地区住民が来場し、終了予定時刻を過ぎてもおな一般の方々から質問やご意見が続く盛況ぶりであり、健康寿命延伸に対する県民の関心の高まりが肌で感じられました。



公開講座開催「正しく知ってる？食品添加物～食品添加物と私たちの暮らし～」

9月29日、本学を会場に講師に群馬県健康福祉部食品・生活衛生課食品安全推進室室長 萩原美紀氏を迎えて、第2回公開講座が開催されました。身近な食品に様々な形で利用されている食品添加物について、日頃の疑問をわかりやすく解説していただきました。当日は58名の参加があり、参加者からは、「普段口にする食品に使われている添加物のことがよくわかりました。」「食品表示を注意して見ていきたいです。」などの感想がありました。



学生の活動報告

JFN学生ラジオCMコンテスト優秀賞を受賞！

自分の学校をテーマにしたラジオCMコンテストにおいて、看護学部の吉田麻鈴さんの作成した本学に関するラジオCMが優秀賞を獲得しました。審査員から、「現場の人の本音が素直に出ており、気持ち分かりやすく伝わってきた」との高い評価が得られました。JFN学生ラジオCMコンテスト2018のホームページで実際に聞くことができます。吉田さんからは、「看護師という職業や地域医療、そして群馬県立県民健康科学大学について興味を持って下さったら幸いです」とコメントがありました。



短期海外研修（メルボルン、オーストラリア）の実施



8月20日から26日の7日間、メルボルン（オーストラリア）での短期海外研修を実施しました。6名の学生が参加し、現地の病院やクリニック、ナースホーム、メンタルヘルスのサポート団体等を見学しました。ナースホームでは入所さんとお話をしたり、申し送りを見学したりしました。後日行った報告会では、参加学生より、「現地では、様々な人種や文化が共存しているため、医療においてもその違いを認め合って尊重していく姿勢が大事」との発表がありました。

お知らせ

共同研究・若手研究発表会

看護学部および診療放射線学部の教員による研究成果の発表会を開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

【日 時】平成31年3月14日(木)午後

【対象者】群馬県内で従事する保健医療関係職者

※詳細は、本学ホームページでお知らせします。

発行：群馬県立県民健康科学大学地域連携センター 〒371-0052 群馬県前橋市上沖町323-1

TEL: 027-235-1211 FAX: 027-235-2501 URL: <http://www.gchs.ac.jp/>